

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 外国語 科目 総合英語Ⅱ（英語コース）

教科： 外国語 科目： 総合英語Ⅱ（英語コース） 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 F 組～ G 組

教科担当者：

使用教科書：（ Present yourself 2 (Cambridge University Press) ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】 外国語の音声・語彙・表現・文法・言語の働き等の理解を深め、これらの知識を用いて読む、聞く、話す、書くことによる実際のコミュニケーション場面において目的や場面、状況に応じて適切に活用できる知識・技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的・場面・状況などに応じて、日常的話題や社会的話題について外国語で情報・考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図等を的確に理解し、これらを活用して適切に表現しあったりする力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対して理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 総合英語Ⅱ（英語コース） の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解し、外国語の音声、語彙・表現、文法の知識を身に付けることができる。 ・3領域「話すこと（やりとり）、話すこと（発表）」、「書くこと」において意見や主張などを論理的構成や展開を工夫して、話したり、伝えたり、書いたりすることができる。	・日常的話題や社会的な話題に関して、情報を整理しながら考えを形成し、意見や主張、課題の解決策などを論理的構成や展開を工夫して詳しく話したり、発表したり、意見を交換したり、書いたりすることができる。	・外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。 ・外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。 ・他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現する力を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （や り）	話 （発 言）					
1 学 期	Unit1 A person to admire 【知識及び技能】 尊敬する人物についてをテーマにして、適切な内容及び文法的に正しい英文、適切な原稿を作成する。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の尊敬する人物について、導入・本文・結論、及び文と文のつながりを意識して書いて伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話した主体的に伝えたり、書いたりすることができる。	○指導項目 ・基本的なプレゼンテーションの技術を習得する。 ・パワーポイント等を使用して発表、実践的な技術を習得する。 ・尊敬する人物をテーマにしたプレゼンテーションを行う。 ○使用教材 ・Present Yourself II ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	○	○	10
	Unit 2 A great vacation idea 【知識及び技能】 長期休暇の過ごし方をテーマにして、適切な内容及び文法的に正しい英文、適切な原稿を作成する。 【思考力、判断力、表現力等】 長期休暇の過ごし方について紹介する文章を、導入・本文・結論、及び文と文のつながりを意識して書いて伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話した主体的に伝えたり、書いたりすることができる。	○指導項目 ・基本的なプレゼンテーションの技術を習得する。 ・パワーポイント等を使用して発表、実践的な技術を習得する。 ・長期休暇中の活動をテーマにしたプレゼンテーションを行う。 ・適宜単語テストを行う。 ○使用教材 ・Present Yourself II ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	○	○	10
	定期考査	「知識・技能」「思考・判断・表現」の達成度を筆記テストにより確認する。				○				1
2 学 期	Unit3 Young people today 【知識及び技能】 若者の日常生活をテーマにして、適切な内容及び文法的に正しい英文、適切な原稿を作成する。 【思考力、判断力、表現力等】 若者の日常生活について調査分析して、自身の主張や理由の根拠を示して、導入・本文・結論、及び文と文のつながりを意識して書いて伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で主体的に話したり書いたりすることができる。	○指導項目 ・基本的なプレゼンテーションの技術を習得する。 ・パワーポイント等を使用して発表、実践的な技術を習得する。 ・ノートカードを使い、アイコンタクトをして発表を行う。 ・若者の日常の活動をテーマにしたプレゼンテーションを行う。 ・適宜単語テストを行う。 ○使用教材 ・Present Yourself II ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	○	○	12
	Unit 4 In my opinion 【知識及び技能】 自分の意見や主張や課題などをテーマにして、適切な内容及び文法的に正しい英文、適切な原稿を作成する。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の意見や主張や課題について調査分析して、自身の主張や理由の根拠を示して、導入・本文・結論、及び文と文のつながりを意識して書いて伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で主体的に話したり書いたりすることができる。	○指導項目 ・基本的なプレゼンテーションの技術を習得する。 ・パワーポイント等を使用して発表、実践的な技術を習得する。 ・論理的な意見を英語で伝えられるようにする。 ・身体の特徴や謎をテーマにしたプレゼンテーションを行う。 ○使用教材 ・Present Yourself II ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	○	○	12
	定期考査	「知識・技能」「思考・判断・表現」の達成度を筆記テストにより確認する。				○				1
3 学 期	Unit 5 In the news 【知識及び技能】 最近の話題やニュースや社会問題などをテーマにして、適切な内容及び文法的に正しい英文、適切な原稿を作成する。 【思考力、判断力、表現力等】 興味関心のある話題やニュースについて調査分析、自身の主張や理由の根拠を示して、導入・本文・結論、及び文と文のつながりを意識して書いて伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で主体的に話したり書いたりすることができる。	○指導項目 ・基本的なプレゼンテーションの技術を習得する。 ・パワーポイント等を使用して発表、実践的な技術を習得する。 ・明確かつ説得力ある発表ができるようにする。 ・興味関心や謎をテーマにしたプレゼンテーションを行う。 ○使用教材 ・Present Yourself II ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	○	○	16
	定期考査	「知識・技能」「思考・判断・表現」の達成度を筆記テストにより確認する。				○				1
合計										63